

資生堂・UN Womenの  
活動とタイアップした  
SGH課題研究ゼミの運営

愛知県立旭丘高等学校

# 1 SGH課題研究ゼミについて

- ・ グローバルリーダーを目指し、25名で活動  
(28年度までは30名)
- ・ 1年間、グローバル化で生じた課題の解決策を考える
- ・ 毎週火曜日授業後100分、地歴公民科の教員5名の指導

◆ステップ1（5月～10月、インプットと探求）

- ・ 講義、生徒の研究発表、討論
- ・ 第一線の研究者の講義、国内巡検

（28年度までは東京と大阪の2カ所）

◆ステップ2（11～12月、海外からの視点）

（韓国・高陽国際高校の生徒も同じテーマに取り組む）

- ・ 互いの意見を英文で相手校に送付
- ・ 韓国訪問→意見交換を英語で実施

◆ステップ3（1～3月、アウトプット）

- ・ ゼミ生が全校生徒相手にワークショップ
- ・ 課題の解決法を一緒に考える

## 2 資生堂・UN Womenとのタイアップのきっかけ

- ・ 28年度東京巡検テーマ＝グローバル企業のCSR活動
- ・ 資生堂のビジネス行動要請事業（バングラディッシュ）の取材
- ・ 若者向けジェンダー平等啓発事業への参加呼びかけ

※ 「女性の社会参画」問題＝ゼミのテーマにふさわしい

### 3 29年度の活動

5/10(水)	【第1回ゼミ】講義+討論「グローバル化とは何か」	画一化に対する多様性の尊重、あなたのライフプラン・キャリアプラン、日韓で進まない女性の社会参画
5/30(火)	【第2回ゼミ】講義+討論「日本の雇用の変化」	日本型雇用と女性の社会参画、問題の所在の確認
6/13(火)	【第3回ゼミ】グループ内中間発表	ゼミ生を5グループに分け、5テーマを分担。文献、独自のアンケートなどに基づいて班別発表をするための準備 ・テーマの中を5つに分けた場合、一人8分のプレゼンを実施=計40分 ・提示された問題点について班ごとに討論
6/20(火)	【第4回ゼミ】テーマ1「日本の女性労働の現状と課題」	「男女雇用機会均等法とコース別人事について」筒井 「男性中心の会社組織について」森 「無限定な働き方と非正規雇用について」早川 「男女の賃金格差」飯澤 「マタニティ・ハラスメントと女性の社会参画について」石塚
6/27(火)	【第5回ゼミ】テーマ2「日本の男女別役割分担意識の現状と課題」	「日本の専業主婦家庭と共働き家庭について」上埜 「これから必要とされる制度とは」杉浦 「夫婦別姓と家族の帰属意識について」今井 「男女の役割分担に対する意識について」増田 「夫婦格差の拡大」中原
7/5(水)	【第6回ゼミ】テーマ3「日本の外国人労働者の現状と課題」	「外国人労働者の働き方について・現状と課題」平田 「受入体制の推移とビザ発給」南出 「在日ブラジル人について」伊藤 「外国人労働者の現状と課題について」原 「日本の介護、看護、保育における外国人労働者」小西
7/15(土)/ 16(日)	【大阪巡検】	・生野コリアタウン ((1)講義=在日外国人との共生/(2)見学=在日コリアンの生活) ・リバティおおさか ((3)見学=在日コリアンの歴史と差別克服) ・国立民族学博物館 ((4)見学=韓国社会・文化/(5)講義=日本に住むネパール人労働者) ・立命館国際平和ミュージアム ((6)見学=近代日本の戦争と戦後責任)
10/3(火)	【第7回ゼミ】テーマ4「女性のエンパワーメントに対する各国の取組みと日本への適用」	「アジアの女性の労働参加率」蘭 「アメリカ・女性進出への動き」山下 「スウェーデンの女性の社会参画に対する取組みと日本への適応」北村 「オランダのワークシェアリングについて」山田 「デンマークの雇用」間瀬
10/10(火)	【第8回ゼミ】テーマ5「日本の少子高齢化の現状と課題」	「日本の人口問題について」永井 「結婚、出産に対する意識-少子化に歯止めをかけるためには-」佐藤 「女性の社会進出と出生率の関係」稲田 「待機児童問題と保育士の実態」申 「日本の少子高齢化の現状と課題」石原

10/14(土)	【中間発表】	資生堂・UNwomen主催の「HeforShe ジェネレーションZからの提言」(国連大学)で代表生徒5人が発表。テーマは「男女協働社会の実現」
10/17(火)	【第9回ゼミ】「日韓の歴史問題と戦後補償」	教員の講義+討論(班ごと)(韓国巡検に向けた班編成)
10/24(火)	【第10回ゼミ】「日韓の歴史問題と戦後補償(韓国人留学生参加)」	留学生との討論
11/7(火)	【第11回ゼミ】交流会・自己紹介準備(韓国人留学生参加)	韓国語による自己紹介/学校紹介、日本文化紹介(韓国語または英語)/模擬討論(英語)
11/14(火)	【第12回ゼミ】韓国送付英文要旨の検討・事前説明会	班ごとに討論するテーマの意見を検討(日本語)
12/5(火)	【第13回ゼミ】韓国側発表要旨の検討	韓国側意見に対する質問と意見を班ごとに検討(日本語→英語)
12/15(金)~18(月)	【韓国巡検】	国立中央博物館/戦争記念館/景福宮・宗廟/西大門刑務所博物館/高陽国際高校生徒との交流会/高陽国際高校生徒とのソウル市内フィールドワーク/高陽国際高校生徒との意見交換会/高陽国際高校/自由の橋
1/16(火)	【第14回ゼミ】韓国巡検のまとめ	意見交換会の結果を班ごとに検討
1/23(火)	【第15回ゼミ】韓国巡検のまとめ(韓国人留学生参加)	意見交換会の結果を韓国人留学生を交えて班ごとに検討
2/27(火)	【成果発表会準備】	成果発表会の内容について企画立案
3/9(金)	【成果発表会】	ゼミ生による全校生徒対象のワークショップ (女性の社会参画はなぜ進まないか、若者の性別役割分担意識、対等な共働きを実現するには)

## ◆ステップ1（インプットと探求）

- ・ 講義・発表

欠かせない「女性の社会参画」

性別役割分担のデメリット、男女平等の制度整備進む

- ・ 討論

仕事で活躍できない女性が多いのはなぜ？ 何が障害？

外国では？

- ・ 資生堂ワークショップ

バングラでの女性支援活動、「資生堂インパクト」

- ・ 「He for SheジェネレーションZからの提言」全国大会

（国連大学）

# 本校生徒対象アンケート

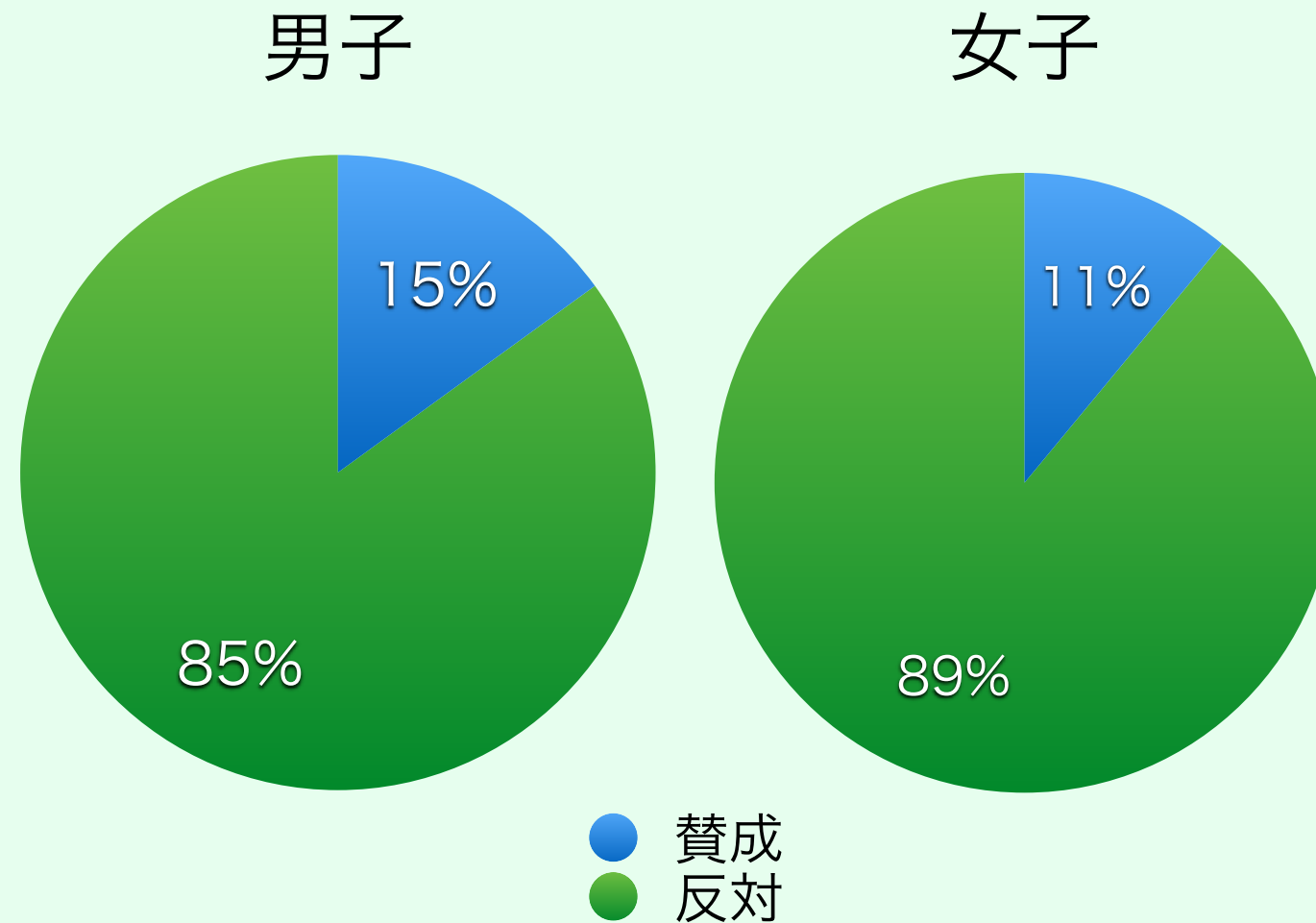


図1 「男は仕事、女は家庭」という考え方に対する意識



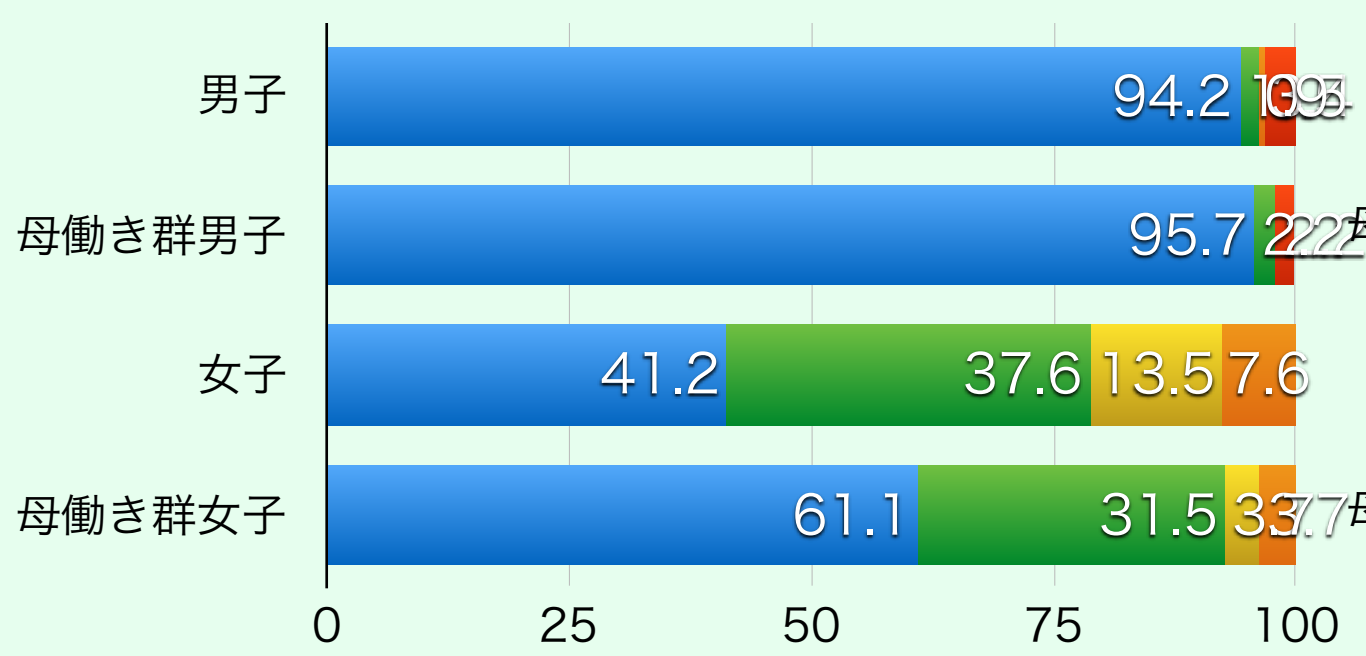


図11 自分が希望する働き方

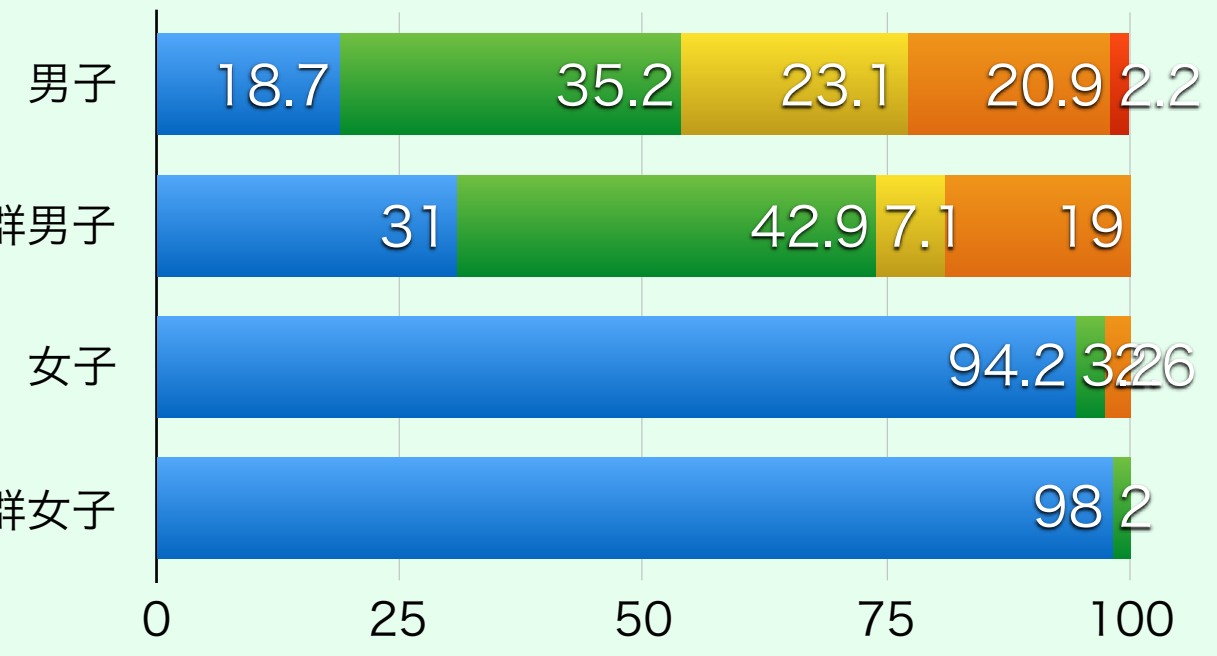


図12 結婚相手に求める働き方

- 定年まで正規雇用で働き続ける
- 子育てで退職、のちに正規雇用
- 子育てで退職、のちにパートタイム
- 結婚・子育てで家庭に入る
- 就職しない

★根強い性別役割分担意識★

- ・身近なところにロールモデルがない
- ・女子生徒が男子生徒の考えを変えるべき
- ・ロールプレイングゲームを開発する

## ◆ステップ2（海外からの視点）

「仕事と家庭を天秤にかけたら？」（日韓女子生徒への質問）

- ・日本の高校生→家庭をとる
  - ・韓国的高中生→仕事をとる
- （晩婚化・少子化が進む）

韓国＝日本以上に教育に親がおカネをかける

親に恩返しをしたいという強い気持ち？

（儒教の道德観）

## ◆ステップ3（アウトプット）

「女性の社会参画」を進めるためのワークショップ

- ・ ロールプレイングゲームの実施

「男は仕事、女は家庭」と「夫婦共働きで家事分担」  
世帯あたりの生涯収入が多いのはどちら？

男女ペアで、  
漢字の書き取りを報酬のある仕事、  
折り紙を無報酬の家事に見立てて試す

実際には2億円の差

※わかりやすく楽しかったと好評

## 4 30年度の活動

- ・ 資生堂・UN Women主催のジェンダー平等啓発事業

(2年目)

高校に絞って募集 (全国25校エントリー)

各校ごとにワークショップ

提言の審査→8校が全国大会

- ・ 本校のゼミ テーマ「格差問題」

雇用格差、国籍による格差、南北格差、教育格差

の中で男女間格差を考える

## 5 企業のCSR事業と学校がタイアップすることのメリット

### 学校にとって

- ・先進的な企業の取り組みを知る（社会への眼差し）
- ・生徒のモチベーションを高める

### 企業にとって

- ・CSR事業としての評価
- ・高校生の意見がイノベーションにつながる

Win-Winの関係

# 日本政策金融公庫と連携した総合学習の時間 (SG総合)

課題解決型ビジネスプラン

愛知県立旭丘高等学校

# SG総合（対象：2年生普通科8クラス 315名）

思考を深め、発信力を高めることを目的に、社会の仕組み、地域の課題をより良いものに変えるビジネスプランをグループで協働活動し、作成したプランを英語ポスターにして発表する。

各クラス、8グループ構成とする → 社会の中の課題を発見する → 現実とのギャップを埋めるべく打ち手を考える → 具体的なビジネスプランを作成する → 英語ポスターを作成する  
→ 全体発表会を実施する

さらに・・・

現代社会が抱える経済問題について英語論文を作成する

- ・ 社会の課題を発見
- ・ 情報・データを読み取る（英語）
- ・ 各自で思考し、発信する（英語）

# 日本政策金融公庫と連携した 「総合的な学習の時間 SG総合」

## 1. 年間3回の出張授業（講演）

- ①ビジネスアイデアの発想（6月）
- ②ビジネスプランの作り方～実践編～（7月）
- ③ビジネスプラン生徒発表への助言（10月）

## 2. 日本政策金融公庫主催「高校生ビジネス・グランプリ」への エントリー（9月）・ビジネスプランシート提出（10月）

8クラス×8グループ=計64チーム

## 3. 日本政策金融公庫主催「高校生ビジネス・グランプリ」 審査結果・フィードバック（12月）

1チームがベスト100に選出・学校賞受賞



創造力、無限大

無断複写・複製・転載などを禁じます

第5回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ

愛知県立旭丘高等学校


ビジネスアイデアの発想

日本政策金融公庫 名古屋創業支援センター  
上席所長代理 仲保

JFC 日本政策金融公庫

創造力、無限大

目次



1. 日本政策金融公庫の概要
2. 第5回高校生ビジネスプラン・グランプリの概要
3. ビジネス・アイデアの発想
4. ビジネスプランの考え方

JFC 日本政策金融公庫

ビジネスアイデアの発想

創造力、無限大

無断複写・複製・転載などを禁じます

第5回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ

愛知県立旭丘高等学校

ビジネスプランの作り方  
～実践編～

日本政策金融公庫 名古屋創業支援センター  
上席所長代理 仲保

JFC 日本政策金融公庫

創造力、無限大

<課題>各グループから、1分間で説明して下さい。

コンセプト	商品・サービス	ターゲット
【課題(ニーズ)】	【何を】	【誰に】
【課題に対応し提供する本質的価値】		【どのように販売するか】
		【どの位売れそうか】
【考え方】 ✓ 文章を見た人が具体的にビジネスをイメージできるか ✓ 課題対応と商品・サービスやターゲットがマッチしているか	【考え方】 ✓ 商品・サービスは具体的か ✓ 実現可能性が見えているか ✓ 類似品はないか	【考え方】 ✓ ターゲットは具体的か ✓ 販売方法は考えられているか ✓ 市場規模はある程度見込まれるか

ビジネスプランの作り方～実践編～



出張授業 ビジネスアイデアの発想



出張授業 ビジネスプランの作り方  
(生徒発表)



「第5回 高校生ビジネスプラン・グランプリ」ビジネスプランシート

プラン提出締切/2017年10月11日(水)(必着)

【ビジネスプランシート作成にあたっての留意事項】

- 各項目の分量は、最初の枠より増減してもかまいません。
- 本シートにプラン内容を記入しきれない場合や、プラン内容を説明するにあたって必要な資料がある場合は、別途、作成いただいたものを添付してください。
- 本シートと添付資料を併せて、合計8ページまでを上限とします。
- 本シートや添付いただいた資料は返却いたしません。
- ご提供いただいた情報(学校名、グループ名、応募者氏名、プラン概要、ビジネスプランシートの内容等)をホームページなどで公表することがあります。
- その他の注意事項については、本グランプリホームページをご覧ください。

高校名	東京都立 日本政策金融高等学校 (普通科)	
グループ名 <small>※個人応募の場合不要</small>	日本応援隊 (グループ人数 4名)	
応募者氏名 (代表者)	(フリガナ) キギョウ タロウ 起業 太郎 【変更前】 起業 花子	(メールアドレス) ※ faro@sougyouisien.co.jp
担当教員氏名	(フリガナ) ソウキョウ イチロウ 創業 一郎	担当教員 連絡先 (XXX) XXX - XXXX

(注) 上記項目において、エントリーシート提出時の内容から変更があった場合、変更前と変更後のものを併記し、変更前のものについては、【変更前】と文頭に記載してください。

グループメンバー氏名 (代表者は記入不要)	(フリガナ) キギョウ シロウ 起業 次郎	(メールアドレス) ※ jiro@sougyouisien.co.jp
	(フリガナ) キギョウ サブロー 起業 三郎	(メールアドレス) ※ saburo@sougyouisien.co.jp
	(フリガナ) キギョウ ヨシコ 起業 良子 (東京高校)	(メールアドレス) ※ yoshiKo@sougyouisien.co.jp
	(フリガナ)	(メールアドレス) ※
	(フリガナ)	(メールアドレス) ※
	(フリガナ)	(メールアドレス) ※

- (注) 1 個人応募の場合、入力不要です。  
2 複数の高校の生徒で構成されたグループの場合は、それぞれの学校名も追加で記入してください。  
3 7名以上の場合は、別紙を添付してください。

(※) メールアドレスの入力は任意です。メールアドレスをいただいた方には、本グランプリに関する情報等をお送りする予定です。

平成29年12月1日

愛知県立旭丘高等学校  
20701 様

『おいでませ、夢の舞台！YOUとオタクの巡礼ツアー！』

高校生ビジネスプラン・グランプリ実行委員長  
株式会社日本政策金融公庫 常務取締役 伊藤 健二

「第5回 高校生ビジネスプラン・グランプリ」審査結果のお知らせ

日本政策金融公庫「第5回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」にご応募いただき誠にありがとうございました。おかげさまで、全国から合計3,247件のエントリーをいただきました。

ご提出いただいたビジネスプランシートについて、厳正なる審査の結果、次のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

＜審査結果＞

誠に残念ながら最終審査会ファイナリストとしての選出を見送りました。ただし、ビジネスプランの内容は優秀なものと認められましたので、「高校生ビジネスプラン・ベスト100」として、後日、貴校を訪問のうえ表彰いたします。

～グランプリ実行委員会からのメッセージ～

クールジャパンとして日本のアニメ・漫画のコンテンツの輸出が増加し、訪日外国人観光客も年々増加している中、この両者を組み合わせ「聖地巡礼ツアー」を行い地域活性化を図るとともに、ツアーにアニメ好きの外国人と日本人が同行して文化交流を図ろうという素晴らしいビジネスプランです。旅行会社に対するヒアリング調査によりアイデアの幅を広げており、利用者のニーズに対応したプランとなっている点も高く評価できます。チームでいろいろなことを調べ、アイデアを出すという繰り返しの中で、メンバーの皆さんはいろいろなことを学んだと思います。この経験を将来に活かし、今後も様々なことにチャレンジすることを期待しています。

■ 最終審査会に関するお知らせ

- ファイナリスト10組による最終審査会が、平成30年1月7日(日)、東京大学伊藤謝恩ホールにて開催されます。一般観覧をご希望の方は、ホームページ (<https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/>) からお申込みください。
- お問い合わせ先: 「高校生ビジネスプラン・グランプリ」運営事務局  
電話: 03-3270-1385、メール: [grandprix@jfc.go.jp](mailto:grandprix@jfc.go.jp)  
(平日9時～17時 土日・祝日・年末年始除く)

Facebook ページで  
最新情報を発信中



P-0009660



# ビジネスプラン

# 英語ポスター

(各グループで作成)

# THE STRONGEST PURSE

PRODUCED BY  
MACOY / RISA I / DAITA K /  
YURI N / RIO S / CHISATOW

**INTRODUCTION**  
We keep a purse in our locker or carry it with us for not being stolen.  
We hope that people keep their purse safely.  
Purposes ~  
Not to be stolen our purse in foreign countries  
To keep our purse without fear



**CONTENTS OF GOODS AND SERVICE**  
New purse can recognize the face of its owner by a compact camera installed in them: only the person whose face is registered with the camera can open his/her phone.  
Alarm goes off when the purse is somewhere away from its owner by a small tag in our purse which has GPS. In addition, his/her smartphone (linked to the tag) can receive a notice working with the tag then and along with it you can get the list of the nearby police stations. (You need to install the application if you want to use this function) → Telling us what to do after we find our purses stolen with that application enables us to act calmly.  
A compact camera installed in our purses can work as an observation camera when alarm goes off and let us know what is happening to our purses.  
→ Such a system will enable us to stay away from being robbed of something important.

**PROBLEM TO BE SOLVED**  
• Stop working by charging out of the main part of wallets and smartphones  
→ Use manual generator and solar system  
• Criminals would take countermeasures when the functions have spread  
→ Not to extend the sale range too much. / Put more functions on the wallets and make them more convenience.

**TARGET MARKET**  
Focus on businessmen who often go abroad and have smartphones  
↓ become popular  
Expand target to businessmen who are financially comfortable

**WAY OF SELLING**  
• Sale at travel agencies and goods stores  
• Tie up with famous brand → Enhance a design ability

**NECESSARY RESOURCES**  
• Machines for making purses  
• GPS  
• Small camera  
• Bluetooth

**CONCLUSION**  
We hope that the number of the theft case decrease and many people live peacefully.

**INCOME TO OUTGO**

	after	1 year	3 year
sales	200 million	400 million	
purchasing cost	50 million	100 million	
labor cost	40 million	40 million	
rent	3 million	3 million	
advertisement	1 million	3 million	
other	30 million	1 million	
total	74 million	47 million	
profit	76 million	253 million	

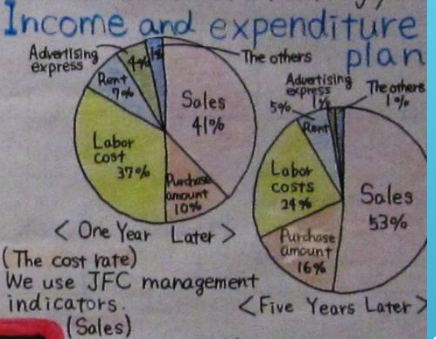


# TikaPu

Group 5  
Tiki  
Kasseika  
Puran

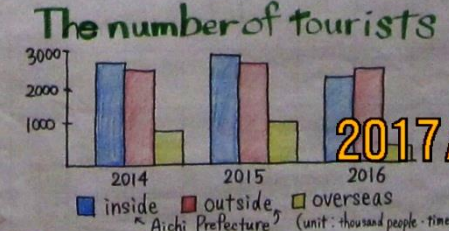
**Overview**  
This application software is easier to find local restaurant.  
We want everyone to know about Nagoya.  
Using application software, you can find Nagoya-meshi restaurant and tourist site in Nagoya.

**Contents of service**  
We contract with local restaurants and carry information of the restaurants on this application.  
People can locate restaurants which they want to go to.  
Users can get a coupon when they input the number which is prepared in the restaurant.  
People can use many languages



**Differences from existing service**  
Our target is local restaurants

**Managerial resources**  
• To manage the system 2  
• Sales accounting 5  
• The skills necessary to make the application



**Conclusion**  
Our application software has many chances of being used because there are a lot of visitors from Japan and overseas in Nagoya. In addition, as for considering a business plan, having many users is a great advantage, so we'll be able to make a profit.

**Prospects**  
We will be able to attract more local people in the future because we do this business for the purpose of not only money, but also activation of Nagoya.

The number of local restaurants: 80,844

2017/12/19 17:46



# ビジネスプラン

全体発表  
ポスタープレゼンテーション  
(英語)



2017/11/14 14:42



日本政策金融公庫主催の高校生ビジネスグランプリ  
学校賞・ベスト100選出チーム



表彰（本校にて）



## 新たな病院情報検索サービス -MAP project-について

35 愛知県立旭丘高等学校 大目拓人・浅井美穂・小川コナ・安原晃弘

# 京都大学ポスターセッション (平成30年3月)

## 出場チームのビジネスプラン

### 「新たな病院情報検索サービス MAP project- について」

#### 動機

ケガや病気を抱えている人の時間・お金の無駄を省くとともに、現在の病院情報検索サービスにはない公的な情報の公開によって、より安心な病院探しが出来たらいいと思ったから。

#### 概要

現在医療現場では以下のようなニーズが考えられる。  
 患者: 安心安全でより良い医療機関にかかりたい。  
 医師: 患者に医学的知識をもっとみにつけてほしい。  
 患者が医療機関を転々とする際、各々の病院での診療情報を得たい。  
 国: 病気に関する誤った情報が広まるのを防ぎたい。

これら全ての問題を解決したいと思い、新たな医療情報検索サービス-MAP Project-を提言する。  
 MAPとは、

Medical information  
 Accessing for  
 Patients

をさす。



#### <機能>

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1, 医師の診察科、専門分野、年齢、学歴、医療実績</li> <li>2, リアルタイムの混み具合</li> <li>3, 診療時間</li> <li>4, 診療時間外対応の可否</li> </ul> | + | <ul style="list-style-type: none"> <li>1, 現在地から最寄りの病院の検索機能</li> <li>2, 診察予約機能</li> <li>3, 口コミ・レビュー機能</li> <li>4, スケジュール管理機能</li> <li>5, 症状からあり得る病気をチェックする機能</li> <li>6, 病状からおすすめの病院を表示する機能</li> </ul> |
|---|---|---|

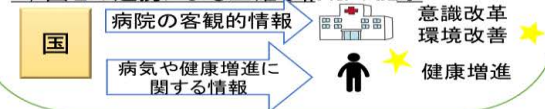
以下の機能により他の類似アプリとの差別化を図る。

#### 1. 口コミの強化

- ・特典機能の追加
- ・口コミ機能の簡易化

→ 投稿量を増やす

#### 2. 国との連携による正確な情報の提示



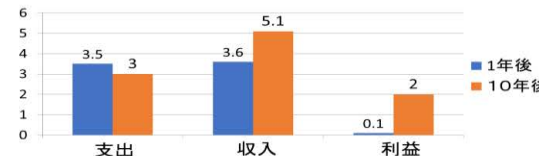
#### 販売対象・販売,宣伝方法

販売対象: 怪我や病状に加え精神的な不安を抱え、病院を探す際の時間とお金のムダを省きたいと考える全ての人  
 販売方法: ウェブサイト、アプリ  
 宣伝方法: ソーシャルメディアの活用 (Facebook, Twitterなど), オンライン広告, SEO対策

#### 売上予測

本アプリの収支計画は以下になる。

	1年後	10年後
病院からの収入	9000	10800
広告からの収入	27000	40500
人件費	32000	26000
アプリ開発費	530	1030
アプリ維持費	1200	2000
会社経営費	270	270
宣伝広告費	1000	2000
利益	1000	20000



一日あたりの平均外来患者数135万人、全国の病院数を18万軒、各病院から年1000円徴収するとして計算

#### 結論

事業を展開するにあたって浮かび上がった課題やニーズに迅速に対応していき、最終的に3%の初診患者がこのアプリを利用し、5億円の利益をあげることを目標としたい。そして一人でも多くの患者が効率よく自分にあつた病院を探せるようなサービスを提供したい。

#### 参考

厚生労働省 医療施設(動態)調査・病院報告の概要  
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/iryosd/15/dl/gaikyo.pdf>  
 全国不動産協会 開業時にかかる費用と項目  
[https://www.zennichi.or.jp/practice/introduction/start\\_up\\_cost/](https://www.zennichi.or.jp/practice/introduction/start_up_cost/)  
 アプリ開発見積シミュレーター  
<https://www.creativevillage.ne.jp/mitsumori/>  
 M3.com 日本の医療の問題点、待ち時間か患者の理解不足か  
<https://www.m3.com/open/iryolshin/article/366364/>

日本政策金融公庫主催

「第5回 高校生ビジネスプラン・グランプリ」

ベスト100選出チームのビジネスプラン

「おいでませ、夢の舞台！YOUとオタクの巡礼ツアー」

～外国からの観光客誘致の観光ビジネスと文化交流～

東海3県Award 2017（1月20日）のプレゼンテーション





## 国内外で人気！日本のアニメ・漫画作品

- ・ドラえもん、クレヨンしんちゃん

⇒アジアを中心に子供向けのアニメとして人気



- ・新世紀エヴァンゲリオン、ワンピース

⇒アメリカ、フランスを中心に若者人気



## アニメ産業市場売上推移（単位 / 億円）



近年増加傾向にある！！！！

## 作品の聖地を求めるファン

聖地の例・



作品の数だけ  
聖地がある！！







## 日本は外国人にとってまだ旅行しにくい国！

イギリス人へのインタビュー「日本を旅行する際に困ることは？」

- ①公衆無線LANがない・・・情報を得ることができない。
- ②両替の方法、クレジットカード利用の可否がわからない・・・買い物が難しい。
- ③現地の人とのコミュニケーションが難しい・・・言葉による障壁。
- ④目的地までの行き方がわからない・・・どの交通機関を利用すればいいのかわからない。
- ⑤飲食店の情報の入手・・・特産品、郷土料理の店がわからない。

言葉が通じる日本人の手助けが必要不可欠



## 聖地巡礼ツアー会社が旅行客をサポート！

利用者へのアンケートをもとにツアーを企画、安心かつ快適な聖地巡礼を楽しんでもらう。

- ・ツアーには英語を話せる添乗員が参加。バスによる移動。
- ・6泊7日、都市圏の聖地を回るものと地方の聖地を回るものを作る。

⇒これだけではありません



## 外国人と日本人の交流の場所である！

- ・アニメ漫画が好き、外国人と交流がしたいという日本人も同時に募集。
- ・日本人と外国人の共通の趣味について語り合うことができて、お互いの文化を共有して深く知ることができる。

新しい異文化交流の  
入り口！



## 収支計画

	一年後	十年後
売上高	4060万円	10000万円
売上原価（仕入高）	2440万円	6250万円
人件費	970万円	1200万円
家賃	80万円	120万円
宣伝広告費	70万円	100万円
その他	400万円	700万円
合計	1520万円	2120万円
利益	100万円	1630万円

## 実現すれば・・・

- ・地域経済の発展による雇用の増加、過疎化解消。
- ・新しい観光資源の発掘。
- ・日本と外国の交流活発化。
- ・日本のアニメ・漫画産業活性化！

→ツアーの規模をさらに拡大可能！！

## 参考文献

- ・ <https://www.journey-industry.com/structure/>  
「旅行会社の仕組み」
- ・ [aja.gr.jp/jigyuu/chousa/sangyo\\_toukei](http://aja.gr.jp/jigyuu/chousa/sangyo_toukei)  
「日本動画協会」
- ・ [http://www.meti.go.jp/img\\_2017/logo.png](http://www.meti.go.jp/img_2017/logo.png)  
「経済産業省」
- ・ [www.mlit.go.jp/common/000190659.pdf](http://www.mlit.go.jp/common/000190659.pdf)  
「観光庁」